



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 光村印刷株式会社
 コード番号 7916 URL <https://www.mitsumura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 藤川 和典
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3492-1182

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,580	5.2	51		95	14.9	20	1,622.1
2022年3月期第1四半期	3,776	1.7	12		82		1	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 236百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 107百万円 (73.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	6.59	
2022年3月期第1四半期	0.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	26,691	16,794	62.2	5,423.88
2022年3月期	27,102	17,186	62.7	5,551.48

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 16,615百万円 2022年3月期 17,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,300	2.6	50		60	42.6	40		13.06
通期	15,000	2.7	350	58.4	420	0.8	180	262.7	58.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,103,420 株	2022年3月期	3,103,420 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	40,071 株	2022年3月期	40,071 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,063,349 株	2022年3月期1Q	3,063,399 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済活動の回復に向けた動きが見られた一方で、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動抑制などを背景に、原材料・エネルギー価格の高騰や供給面での制約が顕著となったことに加え、急激な円安や株安などもあり、経営環境は予断を許さない状況が続いています。

印刷業界におきましては、生活様式の変化に伴うデジタル化の加速による紙媒体の需要減少に加え、燃料費や原材料価格などの高騰も重なり、依然として厳しい状況が続きました。

当社におきましては、需要が拡大する電子書籍市場において、当社の強みである映像・動画などのリソースやエンドユーザーの志向を分析するマーケティングツールを組み込むなど、新しい形態のデジタルブックを提供するサービスを開始しました。生産部門においては、草加工場の機能を連結子会社の新村印刷株式会社が保有する狭山工場の敷地内に建設する新工場へ移転する準備を進めており、新たにビジネスフォームに特化した工場を本年9月までに竣工し10月から本格稼働することを予定しています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は35億80百万円（前年同期比5.2%減）となりましたが、電子部品製造事業の収益改善により、損益面では営業利益51百万円（前年同期は12百万円の損失）、経常利益95百万円（前年同期比14.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20百万円（前年同期比1622.1%増）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

① 印刷事業

展覧会の図録等の増加はあったもののカタログ・パンフレットの減少があり、売上高は33億61百万円（前年同期比2.3%減）となり、原材料費の高騰もあり、セグメント損失（営業損失）35百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

② 電子部品製造事業

フラットパネルセンサー事業の生産を前連結会計年度末に終了したことに加え、上海におけるロックダウンの影響を受け、売上高は1億22百万円（前年同期比48.4%減）となりましたが、エッチング精密製品の「ファブレス体制」への移行による固定費の減少により、セグメント損失（営業損失）は8百万円（前年同期は1億11百万円の損失）となりました。

③ 不動産賃貸等事業

売上高は1億27百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益（営業利益）は95百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億11百万円減少の266億91百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19百万円減少の98億96百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億92百万円減少の167億94百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日の公表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,546,634	2,544,473
受取手形及び売掛金	2,344,573	2,205,750
製品	705,759	877,411
仕掛品	264,351	222,284
原材料及び貯蔵品	106,311	102,550
有価証券	2,500,000	2,500,000
その他	668,004	685,104
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	9,133,635	9,135,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,744,992	4,675,956
機械装置及び運搬具(純額)	1,741,159	1,692,178
土地	3,661,010	3,661,010
リース資産(純額)	497,034	467,840
その他(純額)	1,632,240	1,633,304
有形固定資産合計	12,276,437	12,130,289
無形固定資産		
その他	74,802	71,865
無形固定資産合計	74,802	71,865
投資その他の資産		
投資有価証券	4,656,193	4,382,002
退職給付に係る資産	751,764	758,804
その他	267,358	270,071
貸倒引当金	△57,275	△57,275
投資その他の資産合計	5,618,041	5,353,602
固定資産合計	17,969,281	17,555,757
資産合計	27,102,916	26,691,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,718,115	1,624,794
短期借入金	2,610,000	2,610,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
リース債務	247,938	249,493
未払法人税等	26,920	4,478
賞与引当金	146,205	41,696
その他	768,365	1,020,873
流動負債合計	5,717,544	5,751,336
固定負債		
長期借入金	150,000	100,000
リース債務	526,525	468,726
役員退職慰労引当金	24,461	24,598
退職給付に係る負債	1,477,677	1,489,566
その他	2,019,874	2,062,348
固定負債合計	4,198,539	4,145,240
負債合計	9,916,083	9,896,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	5,607,886
資本剰余金	4,449,556	4,449,556
利益剰余金	5,702,266	5,569,295
自己株式	△86,687	△86,687
株主資本合計	15,673,021	15,540,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,250,632	995,427
退職給付に係る調整累計額	82,467	79,765
その他の包括利益累計額合計	1,333,100	1,075,192
非支配株主持分	180,711	179,512
純資産合計	17,186,833	16,794,756
負債純資産合計	27,102,916	26,691,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	3,776,089	3,580,791
売上原価	3,077,571	2,854,401
売上総利益	698,517	726,389
販売費及び一般管理費	710,984	675,017
営業利益又は営業損失(△)	△12,466	51,372
営業外収益		
受取利息	14	117
受取配当金	62,252	69,030
受取家賃	2,478	2,171
助成金等収入	40,817	5,487
その他	6,685	3,155
営業外収益合計	112,249	79,962
営業外費用		
支払利息	14,116	11,958
遊休資産諸費用	-	17,260
その他	2,891	6,994
営業外費用合計	17,008	36,213
経常利益	82,774	95,120
税金等調整前四半期純利益	82,774	95,120
法人税、住民税及び事業税	34,331	4,606
法人税等調整額	45,211	68,715
法人税等合計	79,542	73,322
四半期純利益	3,231	21,798
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,058	1,601
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,172	20,197

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	3,231	21,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	104,173	△255,205
退職給付に係る調整額	38	△2,701
その他の包括利益合計	104,212	△257,907
四半期包括利益	107,444	△236,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,385	△237,710
非支配株主に係る四半期包括利益	2,058	1,601

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,440,181	237,043	98,864	3,776,089	—	3,776,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	32,665	32,665	△32,665	—
計	3,440,181	237,043	131,529	3,808,754	△32,665	3,776,089
セグメント利益又は損失(△)	155	△111,283	98,660	△12,466	—	△12,466

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,361,392	122,269	97,129	3,580,791	—	3,580,791
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	30,145	30,145	△30,145	—
計	3,361,392	122,269	127,275	3,610,936	△30,145	3,580,791
セグメント利益又は損失(△)	△35,448	△8,470	95,290	51,372	—	51,372

(重要な後発事象)

(資本金の減少)

当社は、2022年6月29日開催の第120期定時株主総会において、資本金の額の減少について決議し、2022年8月2日にその効力が発生しています。

1. 資本金の額の減少の目的

今回の資本金の額の減少は、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的とし、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少し、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えるものです。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

5,507,886千円

(2) 増加するその他資本剰余金の額

5,507,886千円

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金へ振り替えるものです。